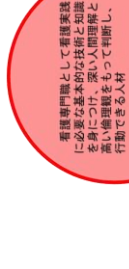


# 看護学部の教育内容

## ★デイプロマポリシー

看護学部では、所定の期間在学し、所定の単位を修得することで、以下の要件を満たしたと認められる学生に対し、学士（看護学）の学位を授与する。

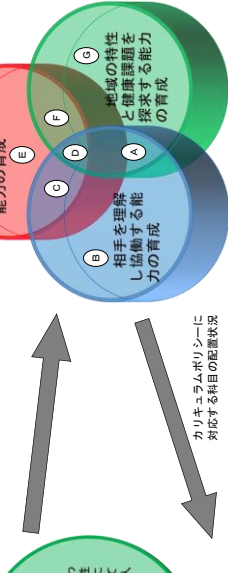
- (1) 基礎的な専門知識と技術を身につけ、科学的かつ倫理的判断に基づき看護実践ができる能力を備えている。
- (2) 人の生き方や価値観を尊重し、援助関係が形成できる能力、また多職種と協働・連携する能力を備えている。
- (3) 地域特性を理解して多職種と協働・連携し、人々の健康上の課題解決を図る基礎的能力を備えている。
- (4) 研究的な姿勢を持ち、人々の健康の維持・増進に寄与する能力を備えている。



## ★カリキュラムポリシー

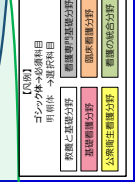
- 看護を実践する能力の育成
- 相手を理解し協働する能力の育成
- 地域の特性と健康課題を探索する能力の育成

育成する人材像とカリキュラムポリシーは、次の関係がカリキュラムポリシーが構造的に組み合わさって、人材像を形成



カリキュラムポリシーに対応する科目の配置状況

年次	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期
4年次										
3年次	公衆衛生看護学概論Ⅱ 公衆衛生看護学実習Ⅱ	公衆衛生看護学Ⅱ 公衆衛生看護学実習Ⅱ	公衆衛生看護学Ⅱ 公衆衛生看護学実習Ⅱ	公衆衛生看護学Ⅱ 公衆衛生看護学実習Ⅱ	公衆衛生看護学Ⅱ 公衆衛生看護学実習Ⅱ	公衆衛生看護学Ⅱ 公衆衛生看護学実習Ⅱ	公衆衛生看護学Ⅱ 公衆衛生看護学実習Ⅱ	公衆衛生看護学Ⅱ 公衆衛生看護学実習Ⅱ	公衆衛生看護学Ⅱ 公衆衛生看護学実習Ⅱ	公衆衛生看護学Ⅱ 公衆衛生看護学実習Ⅱ
2年次	公衆衛生看護学Ⅰ 公衆衛生看護学実習Ⅰ	公衆衛生看護学Ⅰ 公衆衛生看護学実習Ⅰ	公衆衛生看護学Ⅰ 公衆衛生看護学実習Ⅰ	公衆衛生看護学Ⅰ 公衆衛生看護学実習Ⅰ	公衆衛生看護学Ⅰ 公衆衛生看護学実習Ⅰ	公衆衛生看護学Ⅰ 公衆衛生看護学実習Ⅰ	公衆衛生看護学Ⅰ 公衆衛生看護学実習Ⅰ	公衆衛生看護学Ⅰ 公衆衛生看護学実習Ⅰ	公衆衛生看護学Ⅰ 公衆衛生看護学実習Ⅰ	公衆衛生看護学Ⅰ 公衆衛生看護学実習Ⅰ
1年次	公衆衛生看護学Ⅰ 公衆衛生看護学実習Ⅰ	公衆衛生看護学Ⅰ 公衆衛生看護学実習Ⅰ	公衆衛生看護学Ⅰ 公衆衛生看護学実習Ⅰ	公衆衛生看護学Ⅰ 公衆衛生看護学実習Ⅰ	公衆衛生看護学Ⅰ 公衆衛生看護学実習Ⅰ	公衆衛生看護学Ⅰ 公衆衛生看護学実習Ⅰ	公衆衛生看護学Ⅰ 公衆衛生看護学実習Ⅰ	公衆衛生看護学Ⅰ 公衆衛生看護学実習Ⅰ	公衆衛生看護学Ⅰ 公衆衛生看護学実習Ⅰ	公衆衛生看護学Ⅰ 公衆衛生看護学実習Ⅰ



看護を実践する能力の育成  
 ・対象の理解  
 ・根拠に基づく計画的な看護を展開  
 ・専門領域に対応  
 ・安全なケア環境の形成  
 等

相手を理解し協働する能力の育成  
 ・コミュニケーション  
 ・相手の価値観や立場の違いを理解  
 ・相手の尊厳や権利を擁護  
 ・人の心を動かす  
 等

地域の特性と健康課題を探索する能力の育成  
 ・地域（個人、集団）の課題を理解  
 ・論理的に思考し、多角的に分析  
 ・地域（個人、団体、機関）と連携  
 ・主体的に行動、発信  
 等